

# つるみ支援だより

平成30年度 第2号  
平成30年11月8日  
神奈川県立鶴見養護学校  
地域連携グループ支援係

空は深く澄み渡り、さわやかな季節となりました。児童・生徒たちは毎日元気に様々な学習に取り組んでいます。さて、今回の支援だよりの内容は次の通りです。 ❀計画相談について ❀事業所見学についてです。



## ❀計画相談について❀

7月27日（金）に、本校でも多くの児童生徒が利用している、「有限会社メイプルハンドもみじのて」のプランセンター長、田村玄さんをお招きし、「横浜市における計画相談支援について」講演をしていただきました。計画相談について詳しくお話を伺ったので一部ですが以下に紹介します。

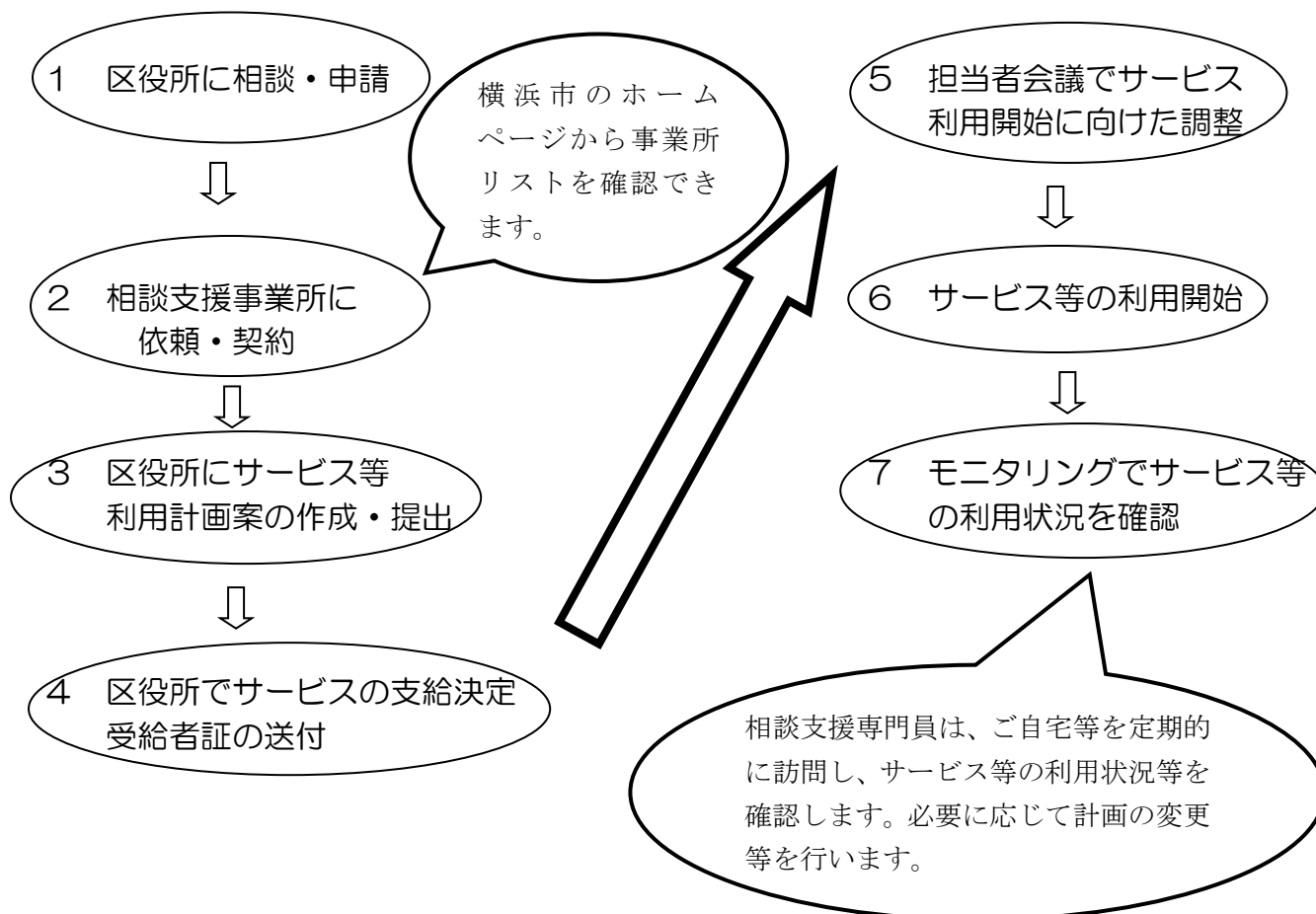
### 〈計画相談支援とは〉

平成31年度から障害福祉サービス等を利用するには計画相談支援が必須になるというお話がありました。



障害のある方の自立した生活を支え、本人の抱える課題の解決や適切なサービス利用にむけて、生活全体を見通したサービス等利用計画案の作成と継続的な支援（モニタリング）を行います。

### 〈計画相談利用のおおよその流れ〉



## 〈サービス等利用計画活用のメリット〉

- ①ご本人のニーズに基づく計画を作成することで、ご本人中心の支援が受けられます。
- ②ご本人に適したサービス等の組み合わせ、総合的なサービスの提案が受けられます。
- ③1つの計画を基に関係者が情報を共有し、一体的、一貫した支援が受けられます。
- ④定期的に計画に基づいたサービス内容とご本人の様子を確認し、見直しを受けられます。

講演後の参加者からは「計画相談支援について具体的に知れてよかった」等の意見が多数ありました。今回の講演ではデイサービスの中の具体的な話や計画相談について詳しく話を聞くことができ、今後の教育活動に活かしていきたいと感じました。

## ❀放課後事業所の見学研修・体験研修を行いました❀

8月1日～3日の3日間に渡り、本校の児童生徒が利用している3ヶ所の放課後等事業所を本校教員が見学させていただきました。

今回このような機会を通じて、事業所での活動の様子や事業所での人間関係など、学校とは違う子どもたちの姿や過ごしを知ることができたり、それぞれの事業所の方針や取り組みの工夫等について学ぶことができたりするなど、とても有意義な研修となりました。

また8月1日～2日の2日間では、見学研修とは別の2ヶ所の事業所にて4名の教員が施設で1日体験研修をさせていただきました。こちらは、実際に子どもたちの中に入り共に活動するなど、普段なかなかできない経験ができ、参加して良かったという感想が寄せられました。



お昼は、本校の卒業生が働く「麦の家2号店」で美味しいワンコインランチ（500円）をいただきました！

## ❀ガイドボランティア講座の受講者が学校見学をされました❀

社会福祉協議会が主催している「ガイドボランティア講座」の一環として、講座の受講者19名が鶴見養護学校を見学に来られました。

前週の講座で、障害や、障害のある子どもたちの関わりについての理解を深め、今回は見学という流れで本校の子どもたちの様子や先生方の支援の仕方を実際に見ていただき、校内実習や作業学習など、教科学習以外にも様々な学習に取り組んでいることが分かった、先生たちの関わりがとても勉強になったなど、参加された方は様々な感想をもたれたようでした。

今回の講座を受講された方の多くは受講後にボランティアの登録をされて、今後ガイドボランティアとして活動して下さる予定です。今回のこのような機会によって、本校の子どもたちへの理解が深まり、通学支援や余暇支援のボランティアとして本校の児童生徒との繋がりが深まっていくといいなと思いました。

(支援だよりについてのご意見、ご要望は支援係までどうぞ)